

第6部 国際交流等

2023年12月31日

第1章 国際交流

国際交流のあゆみ

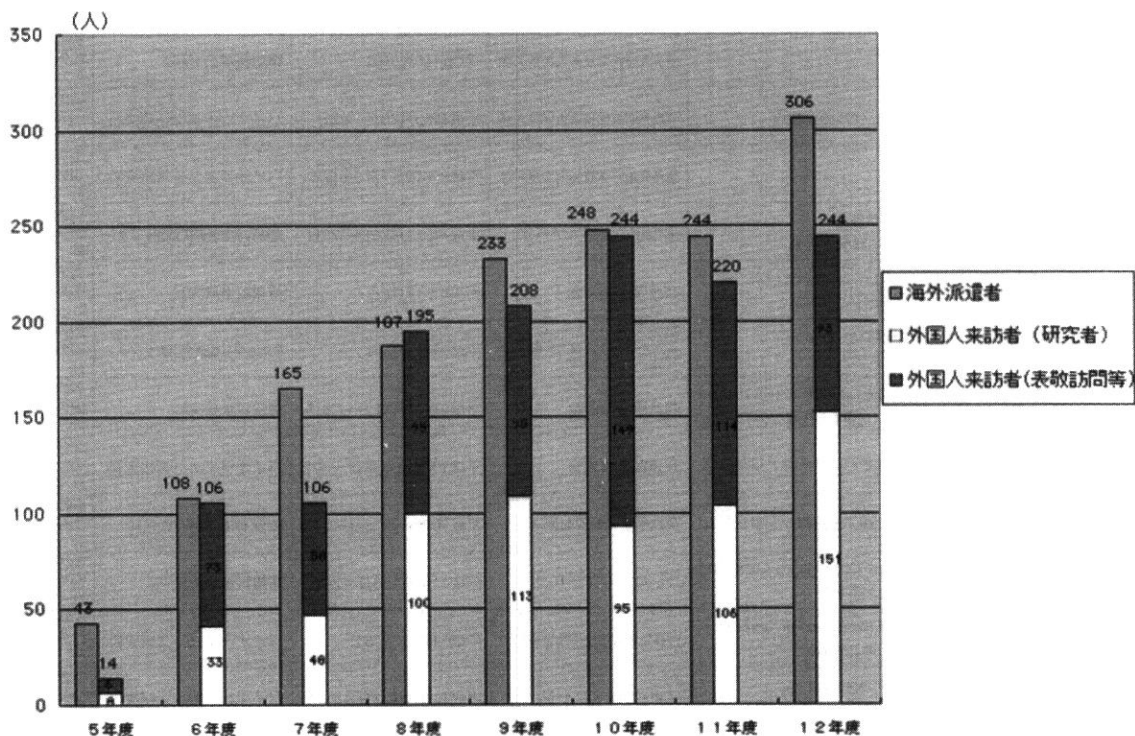
本学では、教育研究に係る国際交流を推進するため、平成5年7月20日に国際交流委員会を設置し、国際交流に関する重要事項について審議する委員会として活動を開始した。本委員会では、学術交流協定や留学生受入れに関する基本方針など、本学の国際交流に関する事柄を審議、検討してきた。また、大学における英語教育の充実を図るとともに国際交流事務を一元的に処理する機関として学内措置により、平成11年4月1日付けでインターナショナルセンターを設置し、国際交流の一層の発展に努めている。

研究者交流

本学では、国際的な学術研究活動の強化を図るため、文部科学省や日本学術振興会の制度などを活用し、欧米・アジアを中心とした研究者交流や国際シンポジウムの開催等、先端科学技術分野の学術国際交流を積極的に展開している。

なお、過去の交流状況は以下のとおりである。

研究者交流状況



国際シンポジウム

本学では、各分野において数多くの教官が世界各国で開かれる国際シンポジウムに参加している。また同時に本学主催の国際シンポジウムを開催し、研究活動を海外に広く発信するとともに学术交流や研究の進展に貢献している。創立以来、平成12年度末までに開催したシンポジウムはのべ22件におよんでいる。

国際シンポジウム開催状況

年度	シンポジウム名称	開催場所	開催期間	研究科	参加者数
6年度	第8回定性推論国際ワークショップ	奈良県新公会堂	平成6年6月7日～10日	情報科学研究科	国内 27 国外 26 計 53
	自然言語資源の共有化に関する国際ワークショップ	奈良先端科学技術大学院大学	平成6年8月10日～11日	情報科学研究科	国内 60 国外 40 計 100
	真核細胞のDNA複製開始・酵母からのアプローチ	奈良先端科学技術大学院大学	平成6年10月6日	バイオサイエンス研究科	国内 97 国外 3 計 100
	植物の器官形成の遺伝制御システム	奈良先端科学技術大学院大学	平成6年10月25日	バイオサイエンス研究科	国内 77 国外 3 計 80
	先端データベース技術とその統合に関する国際シンポジウム	奈良県新公会堂	平成6年10月26日～28日	情報科学研究科	国内 91 国外 23 計 114
	IEEEアジア・テスト・シンポジウム'94	奈良県新公会堂	平成6年11月15日～17日	情報科学研究科	国内 82 国外 44 計 126
7年度	先端図書館国際シンポジウム 「21世紀の図書館像を語る」	奈良先端科学技術大学院大学	平成7年6月30日	情報科学研究科	国内 180 国外 8 計 188
8年度	器官・形態形成と細胞間シグナルの生物学	奈良先端科学技術大学院大学	平成8年3月10日～12日	バイオサイエンス研究科	国内 128 国外 17 計 145
	発生と分化の分子機構	奈良先端科学技術大学院大学	平成8年10月7日～8日	バイオサイエンス研究科	国内 98 国外 8 計 106
	21世紀に向けての産官学連携戦略 －ネットワーク社会における科学と産業－	高山サイエンスプラザ	平成8年11月28日～29日	先端科学技術研究調査センター	国内 188 国外 14 計 202
	Second International Symposium on Digital Libraries (第2回電子図書館国際シンポジウム)	奈良県新公会堂	平成8年12月4日	情報科学研究科	国内 143 国外 13 計 156
9年度	平成9年度衛星・国際シンポジウム 「アジアとの産官学連携システム」	筑波大学 奈良先端科学技術大学院大学 アルバータ大学	平成9年11月5日	先端科学技術研究調査センター	国内 46 国外 13 計 59
	International Symposium on Digital Media Information Base (デジタルメディア情報ベースに関する国際シンポジウム)	奈良県新公会堂	平成9年11月26日～28日	情報科学研究科	国内 105 国外 33 計 138
10年度	奈良国際シンポジウム 「植物科学の枠を広げて－植物バイオテクノロジーは 食糧・環境危機を救えるか」	奈良県新公会堂	平成10年10月28日～30日	バイオサイエンス研究科	国内 363 国外 30 計 393
	ナノ・バイオテクノロジーに関する国際シンポジウム	奈良県新公会堂能楽ホール	平成10年11月25日～27日	物質創成科学研究科	国内 191 国外 11 計 202
11年度	International Symposium on High Performance Computing (高性能計算に関する国際シンポジウム)	けいはんなプラザ	平成11年5月26日～28日	情報科学研究科	国内 96 国外 34 計 130
	Dynamism of Replication and Expression of Genome (ゲノムの複製と発現のダイナミズム)	奈良先端科学技術大学院大学	平成11年11月15日	バイオサイエンス研究科	国内 133 国外 4 計 137
12年度	NAIST/JIC Seminar Molecular Approaches to Plant Physiology and Biotechnology	イギリス(ノリッジ)	平成12年8月23日～25日	バイオサイエンス研究科	国内 18 国外 20 計 38
	NAIST/U. Minnesota Joint Symposium Novel Plant and Microbes of Environmental Biotechnology	奈良先端科学技術大学院大学	平成12年11月6日～7日	バイオサイエンス研究科	国内 49 国外 16 計 65
	NAIST Biophysics International Symposium "Physical Aspects of Protein Functioning-Dynamics and Hydration"	奈良先端科学技術大学院大学	平成12年12月11日	物質創成科学研究科	国内 29 国外 8 計 37
	NAIST国際シンポジウム「表面電子・原子現象」	奈良先端科学技術大学院大学	平成13年1月15日～16日	物質創成科学研究科	国内 49 国外 11 計 60
	NAIST Workshop on Theoretical Approaches to Life and Intelligence	奈良先端科学技術大学院大学	平成13年3月30日	情報科学研究科	国内 39 国外 1 計 40

留学生交流

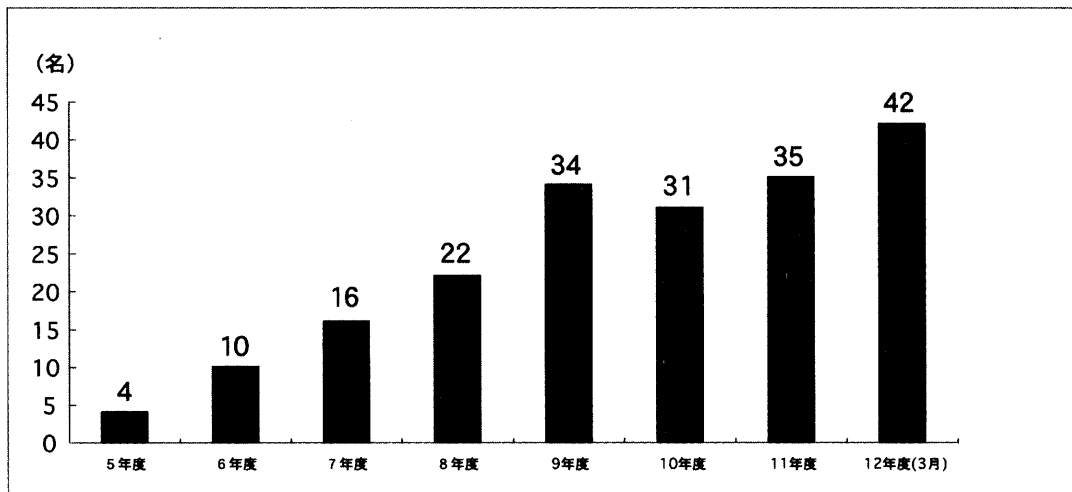
○留学生の受入れ

平成5年に留学生を受入れて以来、平成13年3月31日現在42名、のべ79名の留学生を受入れてきた。留学生の出身国としては、中国、インドネシア、マレーシア、韓国、タイ等の順に多く、アジア地域からの留学生が多数を占めている。

年々留学生数は増加する傾向にあり、それに伴い留学生支援体制も徐々に充実させてきた。従来から行っていた留学生実地見学旅行、外国人留学生懇話会等に加え、インターナショナルセンター設置後は、新入生に対するオリエンテーション、在学生との交流会、在留資格延長申請及び資格外活動許可申請の取次ぎ業務、帰国留学生名簿の作成、留学生等後援会の設立など新たな事業を展開している。

また、平成13年9月には留学生受入れに関する基本方針を策定し、支援の充実、留学生受入体制整備を進めつつある。

年度別留学生在籍状況



学生の海外派遣

本学では、平成13年度に学術交流協定に基づく短期留学生として、フィンランドオウル大学に学生を派遣している。その他にも、若手研究者の育成という観点から、奈良先端科学技術大学院大学支援財団の支援を受け、本学学生の海外派遣の機会を設けている。この制度により、平成9年度に8名、10年度に24名、11年度に37名、12年度に36名の学生を派遣した。

学術交流協定に基づく交流

平成6年のアメリカ合衆国ミネソタ大学との学術交流協定を皮切りに、平成13年3月末現在、16校と協定を結んでいる。協定校との間では、教職員及び学生の交流、共同研究、合同シンポジウムの開催などを実施し、積極的な国際交流を展開している。また、平成12年度には初めて学術交流協定に基づく短期留学生を受入れており、今後、さらにこうした学生交流が活発に行われることが予想される。

学術交流協定校一覧

部 局 名	国 名	大 学 名	締結年月日
情報科学研究科	アメリカ	メリーランド大学カレッジパーク校計算機・数理・物理科学部	平成6年8月1日
情報科学研究科	アメリカ	メリーランド大学カレッジパーク校工学部	平成6年9月30日
バイオサイエンス研究科	アメリカ	ミネソタ大学バイオプロセス工学研究科	平成9年2月19日
バイオサイエンス研究科	大韓民国	韓国生命工学研究所	平成9年9月1日
情報科学研究科	オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学高度実践ソフトウェア研究センター	平成10年2月4日
情報科学研究科、情報科学センター 附属図書館	中国	青島大学情報工学部、情報ネットワークセンター、図書館	平成10年3月17日
バイオサイエンス研究科	大韓民国	高麗大学校生命工学院	平成10年3月20日
情報科学研究科	オーストラリア	マコーリ大学高度システム工学共同研究センター	平成10年3月25日
情報科学研究科	モンゴル	モンゴル工科大学コンピュータ科学・経営学部	平成10年8月29日
情報科学研究科	ヴェトナム	ヴェトナム国立大学ハノイ校技術学部	平成10年11月30日
情報科学研究科	オーストラリア	オーストラリア国立大学情報工学研究科	平成11年3月16日
情報科学研究科	ドイツ	カイザースローターン大学計算機科学部	平成12年1月1日
情報科学研究科	タイ	チュラロンコン大学工学部	平成12年2月10日
情報科学研究科	フィンランド	オウル大学理学部情報処理科	平成12年8月14日
情報科学研究科	オーストラリア	クィーンズランド大学計算機科学・電気工学スクール	平成13年3月1日
物質創成科学研究科	大韓民国	韓国科学技術院物質理工学科	平成13年3月9日
計	16件		

その他

本学では海外向け広報及び情報提供を目的として、英文ガイドブックをはじめとする、外国人研究者・留学生のための生活情報誌、入学案内など数多くの英文による印刷物を発行している。また、海外からも手軽に本学の情報を入手できるよう、留学生向けのホームページを作るなど、英語のHPの充実にも努めてきた。